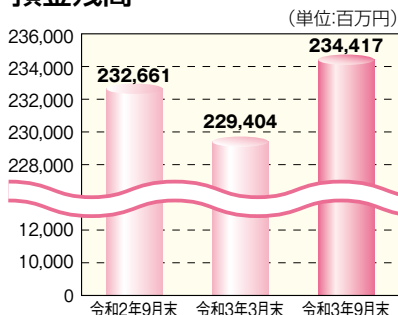
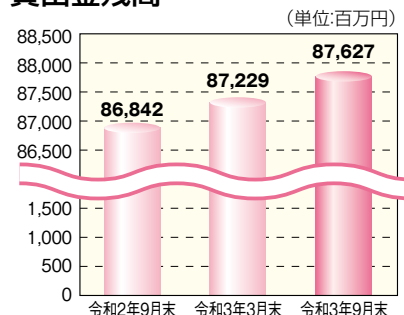


預金・貸出金残高の状況

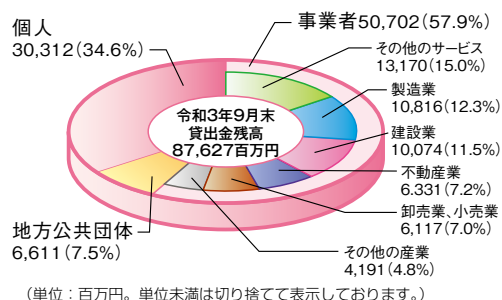
預金残高



貸出金残高



貸出金業種別残高・構成比

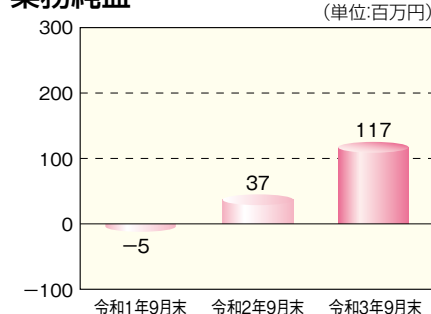


預金については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、消費を控えられた個人の方々の預金が歩留まりしたこと、県や市町村による緊急経済対策資金(融資)をご利用された事業者さまの資金の一部が歩留まりしたことなどから、前期から大幅な増加を見せました。

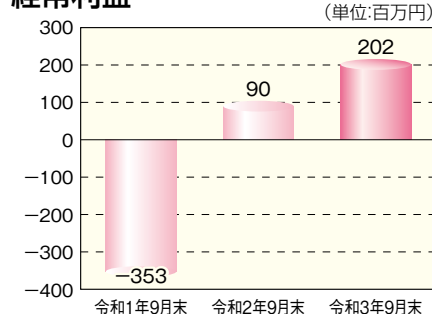
貸出金についても、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、売上げが減少するなどした事業者さまが緊急経済対策資金(融資)をご利用されたことなどから、前期から増加しています。

損益の状況

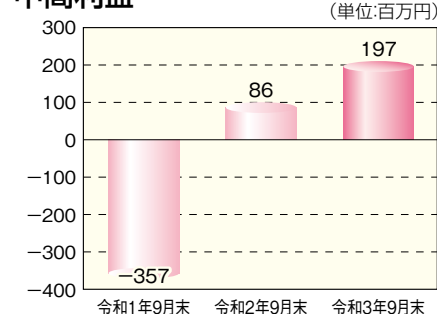
業務純益



経常利益



中間利益



(注)中間利益は当期純利益を表します。

業務純益とは、本業での収益力を表す指標です。

令和3年度上半期においては、4年前から取り組みを進めている構造改革により経費が大きく減少したことなどから、前期を大きく上回る利益を計上することができました。

経常利益および中間利益についても、経費削減に加えて本業での収益が確保できたことや、株式等売却益を計上したことなどから、前期から大幅に増加いたしました。

有価証券の状況

(単位:百万円)

項目	令和3年3月末 評価損益	令和3年9月末			前期末比 評価損益
		取得価額	時価	評価損益	
満期保有目的の債券	116	2,074	2,180	106	△ 9
その他有価証券	514	59,781	60,336	555	41
株式	△ 165	1,074	834	△ 240	△ 75
債券	425	49,762	50,278	516	90
その他	254	8,943	9,224	280	25
子会社・関連会社株式	—	10	10	—	—
合計	630	61,865	62,527	662	31

(注1)「その他」は外国証券と投資信託等です。

(注2)有価証券の「時価」は、上場有価証券については決算日時価、非上場有価証券については価格等の算定が可能なものは時価相当額(公募債券については証券業協会が公表する売買参考統計値等、私募債券については証券会社等が算定する評価額等、投資信託受益権については基準価額)、その他のものは帳簿価額です。

(注3)単位未満は切り捨てて表示しております。

(注4)金銭の信託、デリバティブ商品の取扱いはありません。